



平和へのメッセージ

奇蹟の被爆ピアノコンサート

爆心地近くで被爆し、奇蹟的に残ったピアノが、
今も安らぎの音色を響かせます

2019年 9月 29日(日)
カトリック藤沢教会

1回目 11:00 開演 (開場 10:30)

2回目 14:00 開演 (開場 13:30)

全席自由

一般 800円 / 中学生以下 500円

プログラム

*広島で被爆したピアノコンサート

*被爆ピアノを修復した矢川光則さんのお話

*みなさんとピアノとのふれあい

今回演奏してくださる方

*1回目と2回目の演奏者は変わることがあります

*曲目は当日のお楽しみ

鮫島明子さん

桐朋学園大学卒業 パリ・エコールノルマル音楽院コンサーティスト資格取得

橋本麻子さん

桐朋学園大学音楽部ピアノ科卒業 アルバトロス合奏団メンバー

水野玲子さん

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業 薩摩琵琶とのコラボで海外公演

主催 藤沢で被爆ピアノを聴く会 (代表: 曾根和子)

後援 藤沢市教育委員会

被爆ピアノと矢川光則さん

1945年8月6日の朝、広島市に投下された原子爆弾。その爆心地から約3キロ圏内で原爆の爆風や熱線、放射線を受けたピアノは「被爆ピアノ」と呼ばれます。

奇蹟的に戦禍を乗り越え発見されたピアノには、ガラスの破片が突き刺さってできた傷や、爆風によってできたとみられるへこみがあり、原爆被害の大きさを物語っています。

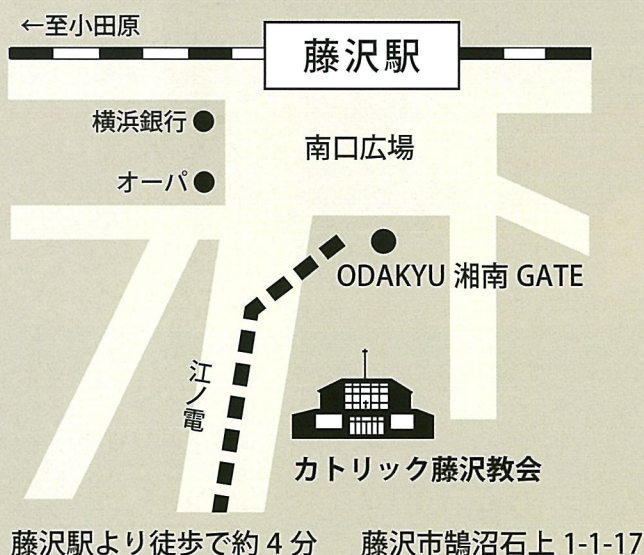
広島市の調律師矢川光則さんは戦後生まれの被爆二世。

被爆者からピアノ修理を依頼されたのがきっかけで、壮絶な被爆体験を聞き、平和のために自身が何をできるかを考え、修復を始め、工房の4トントラックにピアノを積み、全国を巡りコンサートを開いています。

被爆ピアノは現在6台。修理は最低限にとどめ、側面の傷なども出来るだけ残し、原爆の被害を伝えています。

2017年12月、非政府組織(NGO)「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)がノーベル平和賞を受賞した時にノルウェイ・オスロで開かれた記念コンサートでは、その音色が世界に響き、多くの方々に感動を与えました。

今回はそのピアノの音色を聴き、実際に触れ、矢川さんのお話を聞く機会を持ちます。



●チケットの取り扱い・お問合せ

曾根 TEL090-3400-4205 今 TEL080-5073-4044 小竹 TEL090-3475-7952

カトリック藤沢教会 TEL0466-27-2787

チケットの郵送、ピアノを弾いてみたい方は himeko_kjp@yahoo.co.jp (小竹)までご連絡ください